

(3) 公共下水道事業会計の状況

平成22年度上半期 大竹市公共下水道事業損益計算書

(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

	円	円	円
1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	253,473,671		
(2) 一般会計負担金	0		
(3) その他営業収益	<u>23,580,000</u>	277,053,671	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	11,329,460		
(2) ポンプ場費	24,625,117		
(3) 処理場費	61,463,512		
(4) 業務費	7,460,893		
(5) 総係費	2,994,193		
(6) 減価償却費	0		
(7) 資産減耗費	0		
(8) その他営業費用	<u>0</u>	<u>107,873,175</u>	
営業利益			169,180,496
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	165,052		
(2) 他会計負担金	4,424,074		
(3) 雑収益	<u>2,502,335</u>	7,091,461	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	67,988,214		
(2) 雑支出	<u>0</u>	<u>67,988,214</u>	△ 60,896,753
經常利益			<u>108,283,743</u>
5. 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	<u>1,600</u>	1,600	
6. 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	1,049,456		
(3) その他特別損失	<u>0</u>	<u>1,049,456</u>	△ 1,047,856
当期純利益			107,235,887
前期繰越利益剰余金			46,471,465
当期末処分利益剰余金			<u><u>153,707,352</u></u>

平成22年度上半期 大竹市公共下水道事業貸借対照表

(平成22年9月30日)

資 産 の 部

円 円 円 円

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		1,859,646,963	
ロ. 建物	1,022,584,164		
減価償却累計額	<u>112,983,496</u>	909,600,668	
ハ. 構築物	6,245,522,218		
減価償却累計額	<u>536,798,251</u>	5,708,723,967	
ニ. 機械及び装置	2,917,700,137		
減価償却累計額	<u>402,551,963</u>	2,515,148,174	
ホ. 車両運搬具	2,434,181		
減価償却累計額	<u>815,402</u>	1,618,779	
ヘ. 工具器具及び備品	2,504,122		
減価償却累計額	<u>772,629</u>	1,731,493	
ト. 建設仮勘定		<u>200,584,242</u>	
有形固定資産合計			11,197,054,286

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		63,052,000	
ロ. 電話加入権		<u>2,016,000</u>	
無形固定資産合計			65,068,000

固定資産合計 11,262,122,286

2. 流動資産

(1) 現金預金		144,978,829	
(2) 未収金		119,322,881	
(3) 前払金		26,680,500	
(4) その他流動資産		<u>4,305,919</u>	
流動資産合計			295,288,129

3. 繰延勘定

(1) 開発費		<u>15,500,000</u>	
繰延勘定合計			15,500,000
資産合計			<u>11,572,910,415</u>

負債の部

円 円 円 円

4. 固定負債				
(1) 企業債		170,900,000		
(2) 庁舎建設負担金		63,052,000		
(4) 引当金		20,400,000		
固定負債合計				254,352,000
5. 流動負債				
(1) 未払金			0	
(2) 一時借入金			0	
(3) 前受金		100,000,000		
(4) その他流動負債		15,974,071		
流動負債合計				115,974,071
負債合計				370,326,071

資本の部

6. 資本金				
(1) 借入資本金				
イ. 企業債	3,695,446,755			
借入資本金合計		3,695,446,755		
資本金合計				3,695,446,755
7. 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ. 受贈財産評価額	1,342,373,711			
ロ. 負担金	990,010,707			
ハ. 補助金	4,138,207,703			
ニ. 一般会計補助金	11,821,509			
ニ. その他資本剰余金	868,516,607			
資本剰余金合計			7,350,930,237	
(2) 利益剰余金				
イ. 減債積立金	2,500,000			
ロ. 当年度未処分利益剰余金	153,707,352			
利益剰余金合計			156,207,352	
剰余金合計				7,507,137,589
資金合計				11,202,584,344
負債資本合計				11,572,910,415

平成22年度上半期 大竹市公共下水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

公共下水道事業

公共下水道は安心して快適な生活を営むうえで必要不可欠であり、生活環境の改善や公共用水域の水質保全などを図りながら事業運営を行っています。

本市の下水道整備は地方の小都市としては比較的早くから事業展開を行ってきたことで、現在の公共下水道事業は建設段階から維持管理段階へ移行しています。

その反面で、施設の老朽化による改築更新費の増大や下水道使用料収入が年々減少していることで、下水道経営は厳しい状況となっていますが、安定した事業経営を行うために、さらなる経営状況の改善に努めてまいります。

① 営 業

平成22年度上半期の有収水量は、1,592,472^m₃（1日平均 8,702^m₃）で、平成21年度下半期と比較して、41,951^m₃（2.6%）の減少となりました。

普及状況では、区域内水洗化率99.6%を達成し、人口普及率も93.7%と高い水準を維持しています。

② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

平成22年度上半期に実施した主な工事（業務）は、以下のとおりです。

・小島汚水中継中継ポンプ場自家発棟工事発注に伴う地質調査業務

976,500円

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

平成22年度上半期における収支状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	284,146,732円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	176,910,845円
	差引利益額	107,235,887円
資本的収支	収入総額	3,020,687円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	187,492,761円
	差引不足額	184,472,074円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議決年月日	議案番号	件名
H22. 5. 24	報告第5号	予算繰越しの報告について
H22. 5. 24	報告第6号	継続費繰越の報告について
H22. 9. 17	認第 6号	平成21年度大竹市公共下水道事業会計決算の認定について

② 条例に関する事項

該当事項なし

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給料

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
345,506	46歳8ヶ月	25年2ヶ月	7名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

任免年月日	職名	就任者	退任者
平成22年 4月 1日	上下水道局長	賀屋 幸治	三上 博士
平成22年 4月 1日	業務課長	中川 英也	金山 博史
平成22年 4月 1日	工務課長	稲田 正文	二階堂 直

③ 給与改定

該当事項なし

(4) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当事項なし

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
		円	年月日	
取付管布設工事 (第1・2工区)	東栄一丁目・立戸二丁目取付管 布設工事	983,850	H22. 8. 3 H22. 9. 24	
新町一丁目地内管渠改良 基本検討業務	水路断面に支障となる污水管渠の 布設替え基本設計業務	2,604,000	H22. 6. 10 H23. 2. 25	
小島污水中継ポンプ場自家発電棟 工事発注に伴う地質調査業務	土質ボーリングφ86mm砂・砂質土4.0m 土質ボーリングφ66mm 37.0m 標準貫入試験	976,500	H22. 7. 9 H22. 8. 31	
合流改善雨水滞水池設置 (躯体)工事	下水処理場土工1式, 仮設工1式, 躯体工1式, 附帯工1式	181,020,000	H21. 8. 27 H22. 10. 31	平成21~22年度 (総工事費は2ヵ年 分)
合流改善雨水滞水池設置 (配管)工事	バルブピット1式, 場内配管工 φ700mm铸铁管布設工 76.0m φ350mm铸铁管布設工 242.0m	63,592,200	H21. 11. 30 H22. 10. 29	平成21~22年度 (総工事費は2ヵ年 分)
小方ポンプ場污水沈砂設備 増設(機械)工事	污水沈砂設備増設1式 污水揚沈砂掻揚機, 沈砂搬出機, 細目自動除塵機, 沈砂流出トラフ外	73,744,650	H22. 4. 12 H22. 12. 27	
小方ポンプ場污水沈砂設備 増設(電気)工事	動力主幹盤(2)機能増設1式, 污水設備コ ントロールセンター機能増設1式, 污水設備補助継 電器盤機能増設1式外	22,254,750	H22. 6. 10 H22. 12. 27	
合 計		345,175,950		

(2) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
		円	円	円	
管 渠 費	取付管(片山宅)補修 外37件	154,735,636	0	154,735,636	
ポ ン プ 場 費		0	0	0	
処 理 場 費	大竹下水処理場管理棟自家発電 設備修繕	2,940,000	0	2,940,000	
合 計		157,675,636	0	157,675,636	

※ポンプ場及び処理場の100万円以下の工事は包括的民間委託

3. 業 務

(1) 業務量

① 水洗化戸数及び水洗化人口、人口

種 別	年度別		平成22年9月30日		平成22年3月31日		比 較		
	区 分	戸 数	人 口	戸 数	人 口	増 減	比 率	増 減	比 率
		戸	人	戸	人	戸	%	人	%
行政区域内人口		12,580	28,827	12,578	29,049	2	100.0	△ 222	99.2
処理区域内人口		11,709	27,022	11,699	27,218	10	100.1	△ 196	99.3
下水道接続人口		11,656	26,905	11,647	27,103	9	100.1	△ 198	99.3
人口普及率		93.74%		93.70%		0.04	100.0	—	—
区域内水洗化率		99.57%		99.58%		△ 0.01	100.0	—	—

※人口普及率＝処理区域内人口／行政区域内人口

※区域内水洗化率＝下水道接続人口／処理区域内人口

※行政区域内人口は、外国人を除いた住基人口を計上している。

② 年間処理水量

種 別	年度別	平成22年度上半期	平成21年度下半期	比 較	
				増 減	比 率
総処理水量		m ³ 4,666,680	m ³ 3,660,580	m ³ 1,006,100	% 127.5
現在最大処理水量	晴天時	(m ³ /日) 35,570	(m ³ /日) 27,220	8,350	130.7
	雨天時	(m ³ /日) 61,410	(m ³ /日) 28,180	33,230	217.9
現在晴天時平均処理水量		(m ³ /日) 24,604	(m ³ /日) 21,071	3,533	116.8
有収水量		1,592,472	1,634,423	△ 41,951	97.4

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

①工事請負契約

契約年月日	契 約 内 容	契 約 額
H22. 4. 12	小方ポンプ場汚水沈砂設備増設（機械）工事	73,744,650
H22. 6. 10	小方ポンプ場汚水沈砂設備増設（電気）工事	22,254,750

②業務委託契約

契約年月日	契 約 内 容	契 約 額
H22. 2. 10	大竹下水処理場等運転管理業務 （平成22年度より3年間）	184,936,500 （平成22年度分）
H22. 4. 1	大竹下水処理場等包括的民間委託に係る履行監視業務	6,825,000
H21. 4. 1	下水処理施設水質検査及び機能診断技術指導業務	5,460,000

(2) 企業債及び一時借入金の概況

①企業債の概況（平成22年9月30日現在）

区 分	借 入 先	前期末残高	当期中借入高	当期中償還高	当期中末残高
公共下水道事業	財 務 省	1,901,775,061	0	68,321,309	1,833,453,752
	地方公共団体 金 融 機 構	876,029,252	0	35,461,468	840,567,784
	郵 政 事 業 簡 易 保 険	732,719,939	0	15,217,018	717,502,921
	佐伯中央漁業 協 同 組 合	70,566,666	0	4,522,222	66,044,444
	広島県信用漁業 協 同 組 合	359,654,000	0	50,661,500	308,992,500
	株 式 会 社 西 京 銀 行	105,300,000	0	5,514,646	99,785,354
	小 計	4,046,044,918	0	179,698,163	3,866,346,755

②一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

該当事項なし